**戦争はいやだ調布市民の会「伝言板」９５６号（部内資料）　2024／7／10**

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

**＜今日の伝言＞**

**◆ ＩＡ（コケッパａのブログ）さんから**

**いつも（「伝言板」）の配信有難うございます。ホントに残念な選挙結果でお疲れの**

**程も一段とキツイのではと思います。**

**私なりに週一の「多摩川のほとりで」や二日置きのブログ発信に努めつつ対話してき**

**ましたが゛反省点多々です。小池八年の「実績」曝露と政策対置の宣伝不足もその一つ**

**です。ご紹介頂いた記事はとても参考にな（てい）ます。**

**下記のブログは、お恥ずかしいものですが・・・**

**諦めず緑のタヌキ追撃を！**

　都知事選が終わりメディアは「小池知事の圧勝」などと同じ論調で報じています。捉

え方は色々あるでしょうが、「小池都政8年に対する審判」とすると、得票率の過半を

小池氏が越えなかったこと、更に四年前に比べ70万票も減らしたことは看過できないハ

ズです。それなのに各メディアは八年の実績が評価された…と同じような論評です。
　いつの選挙でも感じるのは、争点や問題点があるのにメディアが的確に報じない、む

しろ逸らしたり、候補者に切り込まないなど多々ありませんか。こうして有権者が判断

材料の乏しい中で、イメージや部分的情報だけで候補者を選択する傾向が繰り返されて

いないでしょうか。

　（以下は下のＵＲＬからブログをお読みください　編集部）

　　[諦めず緑のタヌキ追撃を | コケッパaのブログ - 楽天ブログ (rakuten.co.jp)](https://plaza.rakuten.co.jp/mioyamura/diary/202407080000/)

**◆ 大石美夏さん（西つつじヶ丘）から**

**石丸さんに投票した人の気持ちを考える参考情報**

**都知事選はたいへんお疲れ様でした。**

**結果はとても残念でしたが、これからの運動に生かせるよう、総括をしたいですね。**

**今回の選挙運動について、特に石丸候補との違いについて参考になる情報があったので共**

**有させていただきます。**

**下記からご覧いただければと思います。**

[**https://note.com/fuemiad/n/n495d50088903?sub\_rt=share\_b**](https://note.com/fuemiad/n/n495d50088903?sub_rt=share_b)

**◆ 石川康子さん（布田）から**

**まさかの惨敗に呆然、でも・・・**

**みなさま**

**まさかの惨敗に呆然としていました。**

**でも考えてみるとほんとうに「共闘」できていたのか、と思います。**

**調布ではできておらず、ちらしをどこに入れたらいいのかも分かりませんでした。**

**上のほうで「共闘」ができても末端ではできていないという所がたくさんあったのではな**

**いでしょうか。**

**その「上の方」も共産党隠しに懸命で、敗因といえば「共産党との共闘」がまず挙げられ**

**るのです。**

**ちょうど同じ時期にフランスで総選挙が行なわれていましたが、右翼の優勢を抑えるため**

**に左派4党が「新人民戦線」を組織、決戦投票ではなんと与党連合とも選挙協力をして、**

**右翼政党の政権奪取を防いだのです。投票率も決戦投票の時の方が上がりました。政党も**

**国民も政治的に成熟しているなと感じ入りました。**

**メディアも無力でした。**

**石丸候補が自民党のしかけたものだったという詳しい情報が選挙が終わってからいろんな**

**ところからはいってきましたが、どうしてもっと早く知らせなかったのかと思います。**

**いろんな意味で「情報発信」の重要さを思い知らされた選挙でした。**

**自民党への逆風を生み出したのも赤旗のスクープです。**

**これがなかったら蓮舫さん出馬もなかったでしょう。**

**蓮舫さんにとってはお気の毒な結果になりましたが、あれだけの支持を肌で感じたというこ**

**とは、政治家としての自信につながるだろうと思います。**

**わたしも国会での蓮舫さんしか知らなかったのですが、調布に来られた蓮舫さんを見てその**

**素朴で誠実なお人柄が分かり、ファンになりました。**

**チラシ撒きをしていたとき、後ろから肩を叩いて「入れてきたよ、蓮舫さん。今度だめでも**

**まだ若いからね」と結果を見越したようなことをいわれた年配の女性がいましたが、これか**

**らのご活躍に期待します。**